



アヴァター（神の化身）が二本の足で地上を歩き、教えを説き、私たちを守り導くとき、彼は人類を本来の性質に立ち戻らせるために無数の方法を用います。バガヴァン（至高神）の数え切れない私たちとの交流（相互作用）とインタビューは、人類の疑念という暗雲を永遠に振り払うきわめて貴重な「珠玉の英知」をもたらしました。ニューヨーク在住のある帰依者によって記録され、1975年の『サナータナ・サーラティ』3月号に掲載された、至高神とある帰依者との間で行われた啓発的な会話をとお読みください。

あなたと共に…あなたの中に…

質問： スワミ！ 私は自分の本当の家であるここプッタパルティに住みたいと思っています。

回答： 波が静まるのは、それを支え、維持する海の中です。あなたの家は、アメリカでもインドでも、ニューヨークでもプッタパルティでも、聖者たちによって聖化されたどのような巡礼地でもありません。大切なのは、あなたが何をするかではなく、どのようにするかであり、あなたがどこにいるかではなく、どのように在るかなのです。この存在（スワミ）があなたの家なのですから、どこにしようとも私があなたを保護するという保証の中に安んじていなさい。あなたは私から離れることはできません。あなたは私と離れてはいないのです。

質問： スワミ、あなたは私のグルです。

回答： 私は今、ここに、そしてどこにでも、いつまでも、あなたと共にいて、あなたの中にもいます。私はあなたの内側から、あなたの疑問を晴らし、

恐怖を静め、苦悩を終わらせます。それはあなたが経験したことではありませんか？

質問： 私はこれらすべての（あなたの）慈悲に値していません。

回答： あなたがそのように言うのは、この世界のやり方が価値あるものには報酬を与え、価値がないと判断されたものには注意を向けることすら拒否するからでしょう。しかし、私にはそのような限界や区別はありません。太陽の光はすべてのものに降り注がれ、すべてを浄化し、すべてを温め、すべてを照らします。私はあなたが自分の持っているもの（資質）に合う具体的なサーダナ（霊性修行）を欲しているのを知っています。

質問： 私はこの終わりのない喜びと苦しみの繰り返しに疲れているのですが。

回答： しかし、あなたはそれらと長年の間、何度もの人生の間を通じてずっと一緒に暮らしてきたのです。どうしてある特定のできごとを喜びとして、他の特定のできごとを苦しみとして話すのですか？ 今日の喜びは明日の悲しみになるかもしれませんし、あなたにとっての喜びは他人にとっての悲しみになるかもしれません。起こってくるできごとの善悪や苦楽を判断してはいけません。あなたにそれを判断するどんな権利があるのでしょうか？ テスト（試練）が簡単であろうが難しかろうが、それを受けなさい。自分がテストされ、忍耐強くなり、浄化されたことを喜び、感謝しなさい。あなたの内なる意識は、鳥や飛行機やロケットが飛行した跡が何も残っていない大空のようでなければいけません。

質問： スワミ、私にはどんなサーダナ（霊性修行）が最も合っていますか？

回答： 波に揺さぶられる丸太のようになりなさい。ですが、あなたが海の保護の中にいることには気づいていなさい。風と水があなたと共に遊んでくれていることを喜びながら、それが異なるものであるようには求めず、何も欲することなく、完全に満ち足りていなさい。

質問： しかし、スワミ、私は岸边へとたどり着かなければなりません…。

回答： それは岸边のない海、至福と恩寵の海なのです。どこか別の場所へ行こうとするのをあきらめなさい。「立ち上がれ、目覚めよ、ゴールに着くまで立ち止まるな」と言われています。しかし、どこへも行く場所などないのです。ゴールはあなたの中にあります。あなたが立ち上がり、目

覚めるやいなや、あなたは自分が海上の波、海そのものの波であることを悟るのです。

質問： では、何も努力する必要はないのですか？

回答： 努力する必要はあります。それは全人類にとっての挑戦です。外側の世界の追求を捨て去り、内側を、幸せの核心を探求しなさい。あなた自身の真実の中、アートマ（真我）の中に避難し、サイクロンの中心（台風の目）に行きなさい。そこには静けさが広がっています。

質問： しかし、それは私からあなたを奪い去ってしまいます。

回答： 私は真理です。あなたという存在の核心です。私にあなたの最も深い傷を、まだ癒えていない傷跡を、あなたの存在を抑圧するすべてを、あなたの進歩を妨げるすべてを持ってきなさい。私を姿あるもの（有形）として、また姿なきもの（無形）としてみなしなさい。

質問： 私はその御姿と御名を敬愛しています。

回答： あなたの心が作った私のイメージは、この姿と名前です。ですが、これは私の実在のほんの小さな断片にすぎません。あなたの問題は、この姿が他の姿とは違い、この名前が他の名前とは異なっているという「分割」にあります。しかし、常に真理は一つです。それは不完全な忠誠心やパートタイムの帰依や身の入らない献身を認めません。

質問： 私は西洋に東洋のビジョン（見方：ものごとの捉え方）を伝えたいと思っています。

回答： すべてを起こるままに任せなさい。他人のやり方を変えようとしてはいけません。言葉によって、人を教え導くことはできません。もし神が意志し、人々が望むのであれば、彼らは模範を通じて学びます。しかし、彼ら自身のペースで、彼らに合った時に学ぶのです。ですから模範となりなさい。それだけで十分です。